

2010年
2月15日
No.87

さざなみ

〒520-0043
大津市中央1丁目5-25
小堀マンション2030号室
さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀支部)
TEL・FAX 077-522-7868

金融労連近畿地協2010春闘学習会 近畿各地、各地協などから45人が集う

2月13日から14日にかけて、京都市のホテル本能寺会館で、「金融労連近畿地協2010春闘学習会」が開かれました。近畿各地や各地協などから45人、さざなみネットから2人参加しました。

学習会は、議長のおあいさつ、講演(下記)、特別報告(①ゆうちょ銀行雇い止め撤回②東京地連春闘統一

要求③メンタルヘルス不全克服・職場復帰)、問題提起、分散会、夕食交流会、分散会、全体会と続けました。若い同僚の参加が目立ち、特別報告では労働組合の存在の意義を思い知らされ、感動しました。



講演「2010年春闘をめぐる情勢と労働組合」 講師 榎野理啓さん 要求してはじめて労使が対等な立場に立てる

(講演の概要)

- 1、新しい時代をきりひらく
- 2、今こそ国民が主権を行使するとき
- 3、なぜ労働組合をつくるのか
資本家と労働者との関係は決して公平ではありえない
／共通の利害を基礎に仲間とおしの競争を制限して
資本家階級とたたかう
／職場の課題だけが労働組合の役割なのではない
- 4、今労働組合に求められること
労働組合は労働組合だというだけです
／たたかってこそ展望をきりひらくことができる
／労働者・国民を代表する組織と運動への飛躍を



講演をする榎野理啓講師

(感想) 厳しい経済情勢のなか、労資のせめぎ合いが続いています。今春闘は、「労働者とは」「労働組合とは」「たたかうとは」など原点に学び、仲間を増やしていく春闘にしていきたいと思いました。



奥村美代子さん作 型染め

特別報告概要

雇い止め 解雇前の労働条件で職場復帰

雇い止めされ、何とかしたいという気はあっても相談するところもなく、どうしたらよいのか、不安と焦燥の毎日でしたが、組合に入れていただき、みなさんのご支援で解雇前の労働条件で職場復帰することができました。これからは労働組合があることを職場の仲間知らせ、このようなことが起きないようにしていきたいと思えます。

メンタル不全克服・職場復帰

「成績が悪い。辞めてくれ」などと言われ、短期間に何度も異動、メンタル不全になってしまいました。組合で何度も交渉してもらって、やっと職場復帰ができました。組合があつてこそ、がんばってこれました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもがんばります。

